



## 笠原 啓仁 議員 … 5 件の一般質問

### 「子ども・子育て支援」 誰もが安心できる体制を

町長：理解得られるよう保護者への十分な説明を行う

**笠原**

町は新たな「子ども・子育て支援」

制度の開始に向け準備を進めているが、以下の点はどうなっているか。

① 統合保育所について

新たな統合保育所の開所に伴って保護者の経済的、物理的な負担増はあるか。あるとすれば、

策が必要と思うがどうか。

② 認定こども園について

本町においてはまったく新しい子育て施設となるが、どのような効果や成果が期待できるのか。

③ 合同説明会について

町単独の説明会に加え、町と3幼稚園合同による説明会も開催すべきと思うがどうか。

④ 放課後児童クラブの充実を求める陳情が先日、議会に出された。「知恵と汗とお金」を出し合っ

て児童クラブの充実を。

**町長**

① 新たな保育所までのアクセスのし

やすさなどが失われる。対策の一案として、ファミリーサポートセンター事業をできるだけ早く実現して、保育施設への送り迎えができる体制を整えていきたい。

② 保護者にとつてのメリットとしては、保護者の働き方に変化があつても、子どもが転園しなくて済むこと。また、保護者が働いている家庭と働いていない家庭との新たな交流が生まれること。

子どもにとつては、保育を受けている子どもも教育を受けることができ

る。教育と保育を一体的に受けることができ、社会性を身につけることができることなどが上げられる。

③ 説明会には、3幼稚園の園長も交えて開催するよう調整中だ。

④ 検討課題としては、空き教室の確保など場所の問題がある。さらに、待遇改善を行い長期的な視野で支援員及び補助員などの人材の安定確保など、人材確保の問題がある。今後、教育委員会や関係機関と連携しながら取り組むを進める。

**教育長**

福祉医療課とも協議を行っているが大きな課題としてス

ペースの確保の問題、指導員の確保の問題などが上げられている。今後も福祉医療課や学校現場と

ともに課題への対応策について検討していく。

「ひらふ坂ロードヒーティング」電気代負担のあり方は

**笠原**

① これまで町が負担してきた電

気代の合計は。

② 電気代の負担に関する町と地元住民（組織）との協議内容は。

③ 駅前通りと違い、ひらふ坂においては事業者の自己負担はない。電気代の負担を今後どうするか。

**町長**

① 平成24年度から平成28年度の4

月分までで合計2503万3852円（20カ月分）の支出となっている。

② 事業開始当時、電気代の負担割合については、町67%、ひらふ地域33%となる内容を地元検討委員会へ提案し、おおむね理解してもらった。

③ 今後の負担については、現時点で地元負担の手法は見い出せていないが、ロードヒーティング事業化までの経緯を踏まえ、引き続き検討課題とした

「公の施設での喫煙」対策は必要ないですか

**笠原**

私宛てに保健福祉会館での喫煙を指摘する投書があつた。

保健福祉会館は町民の健康増進を図る拠点施設だ。町長は公の施設での喫煙問題をどうするのか。

**町長**

今後は館内全面禁煙とし、職員への指示を徹底していく。

「町の事務事業執行」監査委員はどう評価していますか

**笠原**

① 地方自治法は

「地方公共団体は最少の経費で最大の効果を上げるようにしなければならぬ」と規定している。わが町では法の趣旨に則って仕事が行われているのか。監査委員の率直な見解を。

② 町長は監査委員の意見や見解をどう受け止め、日々の事務事業の執行にどう活かしているのか。

**代表監査委員**

本町の事務事業の執行については、厳しい財政状況の中でより一層の効率的な運

営が求められている。それぞれの計画に基づいたさまざまな工夫が必要と考えている。

事務事業の評価については、各担当課において、みずからが成果の確認、検証をし、その結果を踏まえて次年度へつなげていくことが重要であると考えている。

**町長**

個別の事務事業について見直しなど検討が必要であるとされた事項については、監査委員の意見をもとに改善に向けた検討を行っている。

監査委員からの意見や見解を真摯に受けとめ、今後の事務事業において無駄のない行政運営、住民福祉の向上に努めていきたい。

\*その他に、「小学校適正配置計画・・・基本理念と目的を忘れずに」を質問しました。